

# えどがわく へ くふう 江戸川区のごみを減らす工夫

江戸川区では区内のごみの集積所から、1年で約113,000トンのごみを集めています(令和6年度)。むかしに比べて、ごみは少しずつ減っていますが、埋立処分場を広げられないことを考えると、もっと、ごみを減らしていく必要があります。

江戸川区では、みなさんといっしょにごみを減らすために、いろいろな工夫をしています。

## ①環境教育(かんきょうきょういく)

学校の授業の中で、ごみやリサイクルのことを勉強したり、おまつりなどでごみの収集体験などをしたりする「環境教育」を行っています。



この車は、職員が展示用に作ったものです。

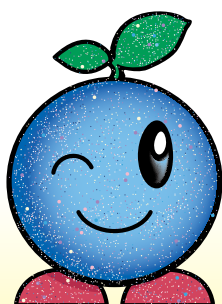
## ②資源回収(しげんかいしゅう)

古紙・びん・缶・ペットボトル・容器包装プラスチック・古着・古布・小型家電といったものを「資源回収」してリサイクルするしくみを作り、ごみを減らす工夫をしています。



## ③集団回収(しゅうだんかいしゅう)

江戸川区では、町会・自治会・PTA・子ども会・くすのきクラブなどが資源を集める「集団回収」を応援しています。今、679団体が活動し、区内で集められる資源の29,913トン(小型家電を含む。)のうちの約23%、6,866トンが各団体によって集められています(令和6年度)。



えどがわく くみん  
江戸川区では、区民のみなさんといっしょに、ごみを減らすことをすすめていくんだよ。



わたしたちも勉強したことのなかでできることから始めます!